

平成29年度 税制改正の重要ポイントと解説

中小法人に対する課税強化などを中心とした法人税改革、事業承継税制の見直しなど、税制改正の議論が本格化。

企業や資産家に対する影響の大きな改正項目も議論されており、今後もその動向から目が離せません。

税制改正に至った経緯や過去の改正動向、さらには租税法的な観点を交え、講師のユニークな切り口で平成29年度税制改正を解説いたします。

改正の中身をただ確認するだけでなく、「税制のどこに問題があって、どのような形で改正に至ったのか」という本質的な部分にまで言及したセミナーで好評を博しています。ぜひこの機会にご参加下さい。

【講師】中央大学商学部教授

さかい かつひこ

酒井 克彦 氏



プロフィール

中央大学大学院法学研究科民事法専攻博士前期課程修了 2003年3月
中央大学大学院法学研究科民事法専攻博士後期課程修了 2006年3月

【主な職歴】

東京国税局 国税庁長官官房課税部 1989年4月～2003年6月
国税庁税務大学校非常勤講師 2006年7月～
国士館大学法学部教授 2006年7月～2014年3月
中央大学商学部教授 2014年4月～

【所属学会等】

日本ファイナンシャルプランナーズ協会会員 2002年10月
租税法学会会員 2003年10月～
日本公法学会会員 2004年10月～

著書・その他

『税理士のための税務調査ガイドブック』(税務研究会:2013/3)
『クローズアップ課税要件事実論』(財経詳報社:2012/10)

行政判例研究会会員 2005年1月～
日本税務会計研究学会会員 2006年4月～
租税訴訟学会会員 理事 2007年4月～
大蔵財務協会 編集企画委員 2008年1月～
IFA(国際租税協会)会員 2008年4月～

【受賞歴】

第26回日税研究賞 研究者の部「節税商品取引における投資者保護と税理士の役割」
第13回租税資料館賞「いわゆる金融商品の損失等を巡る課税上の問題—金融商品を巡る個人所得課税についての若干の立法論的

『裁判例からみる法人税法』(大蔵財務協会:2012/7)
『クローズアップ租税行政法』(財経詳報社:2012/6)
『ブラッシュアップ租税法』(財経詳報社:2011/6)

開催日時

平成29年2月23日(木)

午後2時～3時30分

会場

水戸京成ホテル

茨城県水戸市三の丸1-4-73 TEL. 029-226-3111
水戸駅[北口]から徒歩約4分

〔事務局〕一般社団法人 茨城県法人会連合会

〒310-0801 水戸市桜川1-1-25 大同生命ビル8F
TEL 029(227)1319 FAX 029(231)8144

----- 切り取らずにそのまま FAX して下さい。 -----

税制セミナー参加申込書

FAX. 029-231-8144

申込者				事業所名		
住所 (市町村のみお書き下さい)						
電話番号				参加人数	名	